



◇ 荷重計算 ◇

設計条件

- 荷重基準: 鋼道路橋等設計示方書による
- 荷重: T-25 (後輪一輪荷重: 10000Kg)
- 載荷寸法: 500mm×200mm (等分布負載)
- 許容応力: $\sigma_b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SS400使用)
- 衝撃係数: $i = 0.0$
- スパン: $L = 500 \text{ mm}$

- W: 主部材が支える最大後輪一輪荷重 (Kg)
- N: 荷重を受ける主部材本数
- (Z): 主部材断面係数 (mm^3)
- S: 溝幅方向載荷寸法 (mm)

荷重計算

「横断溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma_b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 500 - 200} = 0.180 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 34 \times 2.599 \times 10^3 = 88.37 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.180 \times 88.37 \times 10^3 = 15.91 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$T = 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W$$

$$= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 15.91 \times 10^3$$

$$= 39.8 > 25$$

以上より T-25 となる

本体重量: 50.8Kg
受枠重量: 13.3Kg

<表面処理>

本体: 溶融亜鉛メッキ
受枠: 黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図日	工事名
	伊藤	戸田	1/8	年月日	
タイヘイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 GTLPH-SL50-55 T-25
					図面名称 GTLPH-SL 600×590×50 スパイラル取手付 4L枠 脱着ピン付 110度開閉 (P=15)